Topcoats 20.06.2007

Autoclear® Rapid オートクリヤー ラピッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

2液型超速乾クリヤーコートで、オートベースプラス2コート/3コートシステムに使用します。 オートクリヤー ラピッドは上下圧送スプレーブースでの使用に加えて、その他あらゆる環境で使用することができ、 ダストフリータイムが非常に速く、仕上り外観、乾燥性、作業性、ポリッシュ性に優れています。



100 オートクリヤー ラピッド

オートクリヤーラピッド ハードナー / P ハードナー各種 50

10-20 プラスリデューサー各種



メジャースティック No.3 を使用



スプレーガンロ径:

1.2 - 1.4 mm

20°C / 3 - 5 分

スプレー圧力:

1.7 - 2.2 bar (手元圧力)

HVLP は最大 0.6 - 0.7 bar (エアーキャップにて)



2回シングルコート

1コート目を1回ミディアムコート、フラッシュオフ後に2コート目を1回ウェットコート



各コート間のフラッシュオフ:

強制乾燥までのセッティング:

20°C/3-5分

温度によりリデューサーを選択してください セッティングタイムは乾燥機により異なります



20°C 60°C 乾燥時間: オートクリヤーラピッド ハードナー 3 時間 9分 ハードナーP15 3 時間 8分 ハードナーP25 4 時間 20分 ハードナーP35 6 時間 25 分



適切な安全保護具を使用してください。

アクゾノーベルコーティングではフレッシュエアーマスクの使用を推奨します。









Topcoats **20.06.2007**

Autoclear® Rapid オートクリヤー ラピッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

用途

2 液型超速乾クリヤーコートで、オートベースプラス 2 コート/3 コートシステムに使用します。 オートクリヤー ラピッドは上下圧送スプレーブースでの使用に加えて、その他あらゆる環境で使用することができ、 ダストフリータイムが非常に速く、仕上り外観、乾燥性、作業性、ポリッシュ性に優れています。

主剤と副剤

オートクリヤー ラピッド

オートクリヤーラピッド ハードナー

ハードナーP15; (温度範囲 20°C - 25°C; スポット補修及びパネル補修に使用) ハードナーP25; (温度範囲 20°C - 30°C; スポット補修及びパネル補修に使用)

ハードナーP35; (温度範囲 20°C - 40°C; 広範囲及び全塗装等に使用)

プラスリデューサー ファースト (温度範囲 15°C-25°C; スポット補修及びパネル補修に使用)

プラスリデューサー ミディアム (温度範囲 20°C-30°C; スポット補修、パネル補修及び広範囲の補修に使用)

プラスリデューサー スロー (温度範囲 25°C-35°C; 広範囲及び全塗装等に使用)

プラスリデューサー エキストラスロー (温度範囲 35℃ 以上)

添加剤

オートクリヤーマット; オートクリヤー類と混合する事により光沢を調整できます。(TDS 5.5.1) イラスト・オ・アクティフ(プラスチックパーツの補修時にオートクリヤー ラピッドに柔軟性を与えることができる添加剤)

使用できる被塗物

オートベースプラス: 20° C / 15 分のセッティングタイム後にオートベースプラスを塗装してください。オートウェーブ: 25° C / 15 分のセッティングタイム後にオートウェーブを塗装してください。

混合比



標準システム

100 オートクリヤー ラピッド

50 ハードナーP15 / P25 / P35

10-20 プラスリデューサー

メジャースティック No.3 を使用

速乾システム

100 オートクリヤー ラピッド

50 オートクリヤー ラピッド ハードナー

10-20 プラスリデューサー

メジャースティック No.3 を使用

塗料粘度



20°C / 13 - 15 秒 DIN Cup 4

スプレーガンロ径及びスプレー圧力



スプレーガン 上カップ式 ノズルロ径 1.2 - 1.4 mm スプレー圧力

1.7 - 2.2 bar (手元圧力)

HVLP 最大 0.6 - 0.7 bar (エアーキャップにて)







Topcoats **20.06.2007**

Autoclear® Rapid オートクリヤー ラピッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

塗装方法



1回ミディアムコート

各コート間のフラッシュオフタイム(指触乾燥)は、20°C / 3 - 5 分です。 フラッシュオフ後に 1 回ウェットコート 強制乾燥前のフラッシュオフタイムは 3 - 5 分です。

可使時間

20°C / 4 時間

膜厚

推奨する方法で塗布した場合 : 2コート/50-60 μm.

乾燥時間

2 ルームブースを使用して強制乾燥をする場合のセッティングタイムは 20°C / 5 分です。 被塗物の温度及び推奨する塗装方法での乾燥時間です。

		ラピッド ハードナー	ハードナーP15	ハードナーP25	ハードナーP35
	ダストフリー	5分	9分	15分	25 分
20°C	硬化	1 時間 15 分	1 時間 15 分	2 時間 40 分	3 時間
	完全硬化	3 時間	3 時間	4 時間	6 時間
	ダストフリー	3分	7分	10分	15 分
40°C	硬化	50 分	50分	1 時間 10 分	1 時間 30 分
	完全硬化	1 時間 10 分	1 時間 5 分	2 時間 20 分	3 時間
	ダストフリー	2分	4分	4分	4-5分
60°C	硬化	8分	7分	15 分	20 分
	完全硬化	9分	8分	20分	25 分



IR 乾燥機を使用する場合;

乾燥時間:約10分

乾燥前に5分のセッティングタイムを取ってください。

被塗物の温度が100℃以上にならないように注意してください。







Topcoats **20.06.2007**

Autoclear® Rapid オートクリヤー ラピッド

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

ポリッシュ



完全硬化後に常温まで冷却し、約30分後にダストをサンディングしてからポリッシュすることができます。

器具の洗浄

使用後はシンナーX又はプラスリデューサーで速やかに洗浄してください。

製品の保管

製品の貯蔵安定期間は、20℃で未開封の場合を基準としています。

※貯蔵安定期間については TDS S9.01.02 を参照してください。



